

平成28年度

国民健康保険事業状況

群

馬

県



## は し が き

国民健康保険制度の運営に、日頃、御尽力をいただいております皆様に対し、厚く御礼を申し上げます。

国民健康保険制度は、昭和13年度に創設されて以来、地域住民の健康保持増進に大きく貢献するとともに、国民皆保険の基盤として重要な役割を果たしています。

しかし、加入者に低所得者や高齢者が多いという構造上の課題に加え、少子高齢化の進行による人口減少社会の到来や産業構造の変化など、制度を取り巻く社会経済情勢が大きく変わり、また、医療技術の進歩による医療費の増加も続き、厳しい財政運営を強いられているのが現状です。

このような状況の中で、持続可能な制度の構築を目指して、平成30年4月に制度創設以来の大きな制度改革が行われ、これまで制度の運営を担ってきた市町村に加え、県が財政運営の責任主体として、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等の役割を担うことになりました。

今回の制度改革に向けた準備段階においては、市町村や国民健康保険団体連合会の皆様には「群馬県市町村国民健康保険連携会議」等においてご意見をいただくなど、多大なご協力をいただき、この場をお借りして感謝申し上げます。

新しい制度は、まだスタートしたばかりです。新制度が効果的に機能するためには、県と市町村の連携が不可欠であり、今後も一体となって安定的な財政運営や効率的な事業推進ができるよう、意見交換や調整を行いながら、様々な課題に取り組んで参りますので、引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

本書は、各保険者から提出された国民健康保険事業状況報告書等に基づいて、平成28年度の国民健康保険事業の状況を、今後の制度運営の参考資料として集計分析したものです。

各保険者におかれましては、国民健康保険事業の健全な運営を図るために、収納率向上対策による収入の確保、データヘルス計画の活用による保健事業の推進、レセプト点検や後発医薬品の利用促進等による医療費の適正化など、収支両面にわたる経営努力に取り組んでいただいておりますが、本書がそうした取り組みの一助となれば幸いです。

平成30年4月

群馬県 健康福祉部 国保援護課長 堀越 正勝



# 目 次

## I 事業概要

1 一般状況	1
2 平成28年度経理状況	5
3 保険税の状況（市町村分 一般+退職）	7
4 保険給付状況	9
5 退職者医療の状況	19
6 保健事業の状況	20

## II 総括表（事業年報）

1 一般状況（A表）	32
2 経理状況（B表）	35
3 保険給付状況（C表）	41
4 退職者医療にかかる一般状況・経理状況（E表）	50
5 退職者医療にかかる医療給付状況（F表）	51

## III 統計表（事業勘定）

第1表 保険者別一般状況（平成29年3月31日現在）	53
第2表 経理状況（収入決算額）	56
第3表 経理状況（支出決算額）	59
第4表 経理状況（収支差引残等）	61
第5表 経理状況（経理関係諸率）	62

第 6 表	保険者別保険料（税）賦課徴収状況（一般）	63
第 7 表	保険者別保険料（税）収納状況（一般＋退職）	69
第 8 表	保険者別保険料（税）収納状況（一般）	71
第 9 表	保険者別保険給付状況（一般＋退職）	72
	保険者別療養の給付（診療費）諸率（一般＋退職〈全体〉）	78
第 10 表	保険者別保険給付状況（一般）	85
	保険者別療養の給付（診療費）諸率（一般〈全体〉）	92
第 11 表	保険者別その他の保険給付の状況	117
第 12 表	退職者医療にかかる一般状況	118
第 13 表	退職者医療にかかる経理状況	119
第 14 表	保険者別保険料（税）賦課徴収状況（退職）	121
第 15 表	保険者別保険料（税）収納状況（退職）	122
第 16 表	保険者別保険給付状況（退職）	123
	保険者別療養の給付（診療費）諸率（退職〈全体〉）	129

#### IV 参考資料

福祉医療費支給制度	136
用語の解説	143